

財産に関する調書

10. 財産に関する調書

財産に関する調書に記載されている公有財産、物品及び基金の令和元年度末現在高は、次のとおりである。

(1) 公有財産について

① 土地及び建物

土地（地積）の年度末現在高は行政財産で74万3,501.2465㎡、普通財産で5万1,371.1800㎡の合わせて79万4,872.4265㎡で、前年度に比べ2,726.7900㎡の増、建物（延面積）の年度末現在高は行政財産で28万3,729.7139㎡、普通財産で1万3,494.7400㎡の合わせて29万7,224.4539㎡で、前年度に比べ2,253.5825㎡の増である。

② 有価証券

有価証券の年度末現在高は前年度と同額の1,470万円で松原都市開発株式会社の株券である。

③ 出資による権利

出資による権利の年度末現在高は前年度より12万2,438円減の1億2,073万7,480円で、これは一般財団法人アジア・太平洋人権情報センターへの出資が減となったことによる。

(2) 物品について

重要物品（50万円以上）の年度末現在高は660点である。

(3) 債権について

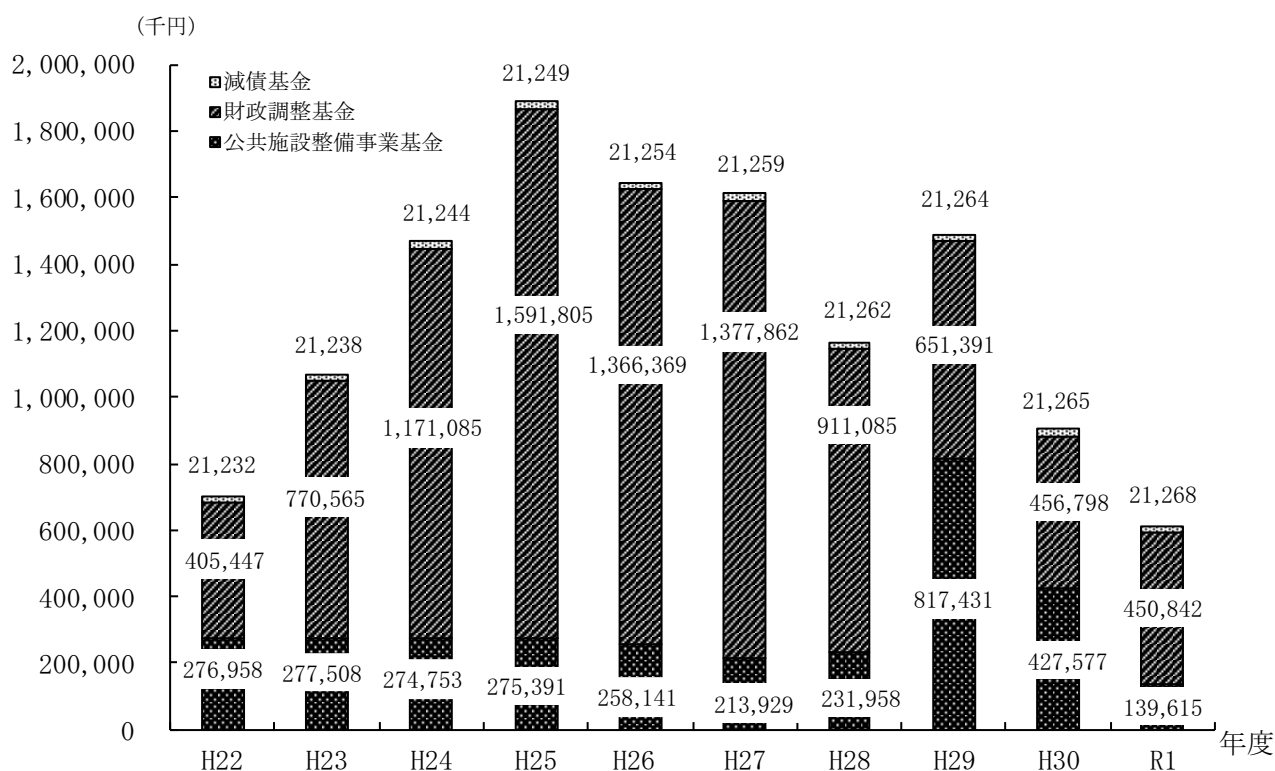
債権の年度末現在高は前年度と同額の7,038万4,210円である。

(4) 基金について

基金の年度末現在高は、前年度より3億5,905万8,518円減の23億2,586万7,019円で、主な増減は、松原市介護給付費準備基金で6,830万7,972円増の8億7,972万1,107円、松原がんばる市民応援基金で925万1,755円増の4,531万1,453円、松原市公共施設整備事業基金で2億8,796万1,675円減の1億3,961万4,950円、松原市商業活性化事業等基金で4,330万9,132円減の1億6,721万5,080円、松原市子ども未来基金で6,210万9,040円減の8,715万2,365円、松原市文化振興基金で3,914万円減の1億6,425万9,934円である。

基金の名称	令和元年度末現在高	平成30年度末現在高	決算年度中増減高
松原市公共施設整備事業基金	139,614,950	427,576,625	△ 287,961,675
松原市奨学基金	72,757,535	72,751,348	6,187
松原市減債基金	21,268,012	21,265,388	2,624
松原市緑化基金	54,793,560	52,932,146	1,861,414
いきいき松原基金	120,000,000	120,000,000	0
松原市商業活性化事業等基金	167,215,080	210,524,212	△ 43,309,132
松原市地域福祉基金	55,482,017	50,603,617	4,878,400
松原市文化振興基金	164,259,934	203,399,934	△ 39,140,000
松原市財政調整基金	450,841,658	456,798,482	△ 5,956,824
松原市介護給付費準備基金	879,721,107	811,413,135	68,307,972
松原市子ども未来基金	87,152,365	149,261,405	△ 62,109,040
松原市厚生援護資金貸付基金	3,000,000	3,000,000	0
松原がんばる市民応援基金	45,311,453	36,059,698	9,251,755
松原市阪神高速道路大和川線沿道施設維持管理基金	64,449,348	69,339,547	△ 4,890,199
合計	2,325,867,019	2,684,925,537	△ 359,058,518

これらの基金のうち公共施設整備事業基金、財政調整基金及び減債基金の過去10年間の推移は次のグラフのとおりで、平成22年度末の各基金残高合計は7億363万7千円で当年度末残高合計は6億1,172万5千円となっており、9,191万2千円の減となっている。また、前年度との比較では2億9,391万5千円の減となっている。



基金運用狀況

1 1. 基金運用状況

次の基金の貸与・貸付の状況は下記のとおりである。

(1) 松原市奨学基金

基金総額は前年度より 6,187 円増の 7,275 万 7,535 円で、運用状況は令和元年度中の貸付が 0 件、償還のあったものは 207 件の 174 万 6,136 円である。

なお、滞納状況については、169 件で滞納額 1,458 万 8,864 円となっている。

(2) 松原市厚生援護資金貸付基金

基金総額は前年度と同額の 300 万円で、運用状況は令和元年度中の貸付が 169 件の 168 万 4,000 円、償還のあったものは 168 件の 164 万 9,000 円である。